

総務常任委員会（3月4日）

市職員への介護両立支援について

香月 職員への研修、相談体制の整備について、どのように取り組むか。

総務課長 ハンドブックを作って配布、職員へ周知し、必要に応じて研修も実施したい。また総務課人事係に相談窓口を設置している。

消防団員の退職報奨金について

松並 勤務年数35年以上の団員の退職金を10万円上げるに至る背景は。

防災対策課長 団員減少の中で、シニア層により一層活躍してもらっているため、増額したい。

小城市債権管理条例の制定について

松尾 この条例を制定するに至る理由となる具体的な事案は何か。

財政課長 令和5年度の国保税の高額医療費の貸付金の返還の放棄と、令和6年度の病院事業診療報酬と水道事業水道料金の債権の放棄である。

廃棄物の処理費用について

香月 廃棄物処理費用の増加の具体的な理由は。

環境課参事 会計年度職員の人件費が増加し、またクリーンヒル天山への小城市の負担金も年約1億8,620万円から約2億1,910万円に増加しているためである。

松尾 ゴミ袋の販売価格は、いつから、1枚いくらになるのか。

環境課参事 令和7年10月1日から、税込みで大45円、中30円、小20円になる。

消防施設・設備維持管理事業について

松尾 消防団が消火活動に必要な備品の盗難が発生しているが、ダイヤル式の鍵や警報機器の設置はできないか。

防災対策課長 消火栓ボックスは消防団だけでなく、住民の方々も使うことも想定され、また警報音を誰が止めるかなどの課題もある。盗難対策については、今後検討していく。



▲消火栓ホース格納箱

財産貸付収入について

松尾 松本山の貸付について、沈殿池が平地に戻るか心配だが、見通しは。

財政課長 事業者から、今年10月末に埋め戻すと報告を受けている。

アイルFC管理運営事業について

松並 ブラックモンブランフットボールセンター利用者がアイルをもっと利用する取り組みは、新年度予算にどう反映されているか。

総合戦略課長 月1回の定例会において、一体的なイベントの開催や、自主事業の立ち上げなどを検討していく。

補助金カットについて

松尾 補助金全般に関して、令和7年度当初予算はどうなるのか。

財政課長 令和6年度は前年比10%カットをお願いしたが、令和7年度は基本的に6年度から据え置きである。

文教厚生常任委員会（3月6日）

小城市手話言語の普及
及び障がい者の特性に応
じたコミュニケーション
手段の利用の促進に
関する条例について

泉 パブリックコメント（以下パブ
コメ）の数と、その数をどう考えるか。
また、パブコメや委員の声がどのよう
に条例に反映されたのか。

高齢障がい支援課長 パブコメは22人か
ら31件の意見があった。この条例の中
に手話の歴史とか、今までの状態を
もっと反映してほしい等の声があっ
た。意見の多さについては、この条例
に対する市民の関心が非常に高いと考
えている。

谷田 歴史を反映してほしいという意
見があったということだが。

高齢障がい支援課長 条例の前文の中で
手話の歴史の部分表現した。



保育所等整備補助事業に
ついて（たちばな保育園）

中島 進捗状況と、工事の完工までの
期日延長の見込みは。

保育幼稚園課長 令和7年3月末現在
で78%工事が進む予定。6月の下旬頃
までには工事を完了予定と聞いている。

谷田 水脈があつて基礎工事に遅れが
出たとのことだが、周辺への影響はな
いのか。

保育幼稚園課長 敷地内に水脈があり、
設計を全て変えられた。周辺の住民へ
の影響はないと聞いている。

養護老人ホーム施設
入所措置事業について

諸泉 令和6年度より約700万円減
だが影響をどう考えるか。

高齢障がい支援課長 対前年度比で約
650万円の減になっているのは、現
在入所者は29名、新規で5名を見込み
今回34名と見込んでいる。去年は2名
多かったが、1人当たり月額約20万円
かかるので1人の増減でも振り幅が大
きくなる。養護老人ホームの事業継続
は非常に厳しいという状況は事業所と
共有している。業務改善に向けて今後
も一緒に取り組んでいく。

子どもの医療費助成事業
について

諸泉 高校生まで助成とのことだが、
いくら増額か。

社会福祉課長 新たに高校生世代分約
1,400人、扶助費を2,166万7

千円と見込んでいる。

こども家庭センター運営
事業について

中島 設置の目的及び主な業務の内
容、対策に対する総括的な考えは。

社会福祉課長 こども家庭センターは、
令和7年4月1日から西館1階の福祉
部のフロアに設置し、母子保健機能と
児童福祉機能を一体的に運用する。妊
娠期から子育て期にわたるまでの切れ
目ない包括的な支援を行うために、新
たに統括支援員を配置し体制を強化す
る。センターの周知は、市報やSNS
等を活用したり、妊娠届時に説明した
り、子育てハンドブック等にも明記す
るなどしていく。

福祉部長 統括支援員が調整をしながら、
要保護児童対策地域連絡協議会等
との連携も強化していきたい。

産業建設常任委員会（3月5日）

農地集積支援事業について

中尾 農地集積支援事業の増額はなぜか。

農業委員会事務局長 農地の賃貸借はこれまで市町で行っていたものを、令和7年4月から佐賀県農業公社で契約事務を行う。農業の方に支障が出ないように、農業公社と委託契約を行い、会計年度職員を任用して事務を行うための予算の増額。

園芸振興対策事業について

中尾 園芸振興対策事業が前年度から大幅に減額されているが何が原因か。

農林水産課長 ハウスの長寿命化やりノベーション、中古のハウスを建て直すための費用となっているため、ハウスの新設部分が減り、大幅な減となっている。

商工費について

赤松 観光ボランティア活動補助金と普茶料理活動補助金は令和6年度は計上がなかったが、令和7年度は計上されている理由は。

商工観光課長 この2つの団体に対する支援としては、令和6年度までは観光協会から補助が出ていたが、当初予算を組むに当たり、その時点で観光協会の体制が不透明であったため、この2つの団体については市が支援をすべきということと今回予算を計上している。

地域活性化起業人観光振興事業について

赤松 令和8年11月までの事業だが、令和7年度は何を行うのか。

商工観光課長 地域活性化起業人は、東京の会社と協定を結び、その社員に一人来てもらい、主に芦刈の海遊ふれあいパークのリニューアルに向けた検討を行っている。

令和7年度にある程度の構想をまとめてもらい、令和8年度に具体的な実施設計等に結びつけられたらと考えている。



▲集団移転予定地（三里地区）

牛津川遊水地事業について

前田 牛津川遊水地事業で、令和7年度は移転対象者との代替地売買契約となっているが、今現在、どれくらいの販売の見込みが立っているのか。

建設課遊水地対策係長 今現在、まだ協議中ではあるが、応募があっているのは、坂井地区で7世帯。小隈地区で8世帯となっている。

海苔養殖漁場環境改善対策事業について

片瀨 海苔業者さんの環境が悪いなか、海苔養殖漁場環境改善対策事業を廃止するのはなぜか。

農林水産課長 漁場改善のために海に施肥をしているが、今年は海水温が高く、プランクトンが発生しており、施肥をすることによりさらに環境が悪化してプランクトンが増える可能性が高い。そのため施肥を実施していないため、この事業自体に予算執行ができないので今のところ起債を見送っている。